

第6回 臨床医のための「臨床研究てらこ屋」開催のお知らせ

「てらこ屋」は臨床研究手法を学びたい全ての臨床医を対象とした2日間のセミナーです

学 ぶ

事前録画講義、当日の講義を通して、臨床研究を計画するための基本的知識を身につけます



実 践

グループワークを通し、実際に研究計画を立てる過程を体験し、知識を深めます



聴 く

身近な臨床研究体験談から、海外の臨床研究プログラムへの参加体験談など、活躍する医師達の声を聴くことができます



交 流

1日目終了後に懇親会を行います。同じ志をもつ、全国各地、多領域の医師との繋がりが生まれます



参加者の声

- 自分の考えているテーマを臨床研究に繋げることが可能であると分かり、意欲が出ました。
- 講義で学んだことをグループワークでディスカッションし実践的に学ぶことで、知識が掘り下げられ、より理解が深まりました。
- 疑問を感じたとき、ファシリテーターのアドバイスをいただくことができたので、知識の習得、実践にきわめて有用でした。
- 臨床研究を実施するうえで具体的に進めていくべき手順を明確に示していただき、視野が広がりました。

塾 長



京都大学大学院医学研究科 医療疫学 教授
福原 俊一

実行委員長



聖マリアンナ医科大学病院腎臓・高血圧内科 教授
柴垣 有吾

募 集 要 項

- 日 時** 2016年7月16日(土) 9:30~18:00 (終了後、同会場で1時間程懇親会を予定)
7月17日(日) 9:30~15:00
- 会 場** 医療研修施設「ニプロ iMEP」(JR 琵琶湖線南草津駅より徒歩3分、京都駅から新快速で4駅)
- 対 象**
- 2016年4月1日現在、臨床経験満4年目以上の臨床医 (腎臓透析医を主としますが、すべての専門領域の医師を歓迎します)
 - 疫学、統計学などの臨床研究手法の系統的な教育・研修を受けたことのない方
 - 2日間の全プログラムに参加可能な方

事前学習

本セミナーは事前学習のご受講が必須となります
テキスト「臨床研究の道標」(福原 俊一著)をお読みいただくこと、録画講義の視聴、シナリオに基づくリサーチクエストの作成(予定)
※参加費のお支払い手続き完了後、事務局よりご案内いたします

- 定 員** 100名程度 (会場収容人数の都合上、定員に達し次第締め切ります)
- 参加費** 30,000円 (当日および事前資料費用、懇親会費を含みます)
- 申込期間** 2016年3月25日(金)~5月15日(日)
- 応募フォーム** <http://terakoya2016.peatix.com>



※「腎臓・透析医のための臨床研究デザイン塾(9月中旬予定)」へのお申込みは「てらこ屋」にご参加いただいていることが必須条件となります。

お問合せ：iHope 臨床研究てらこ屋事務局 E-mail: event@i-hope.jp TEL: 075-211-5656

主 催：認定 NPO 法人健康医療評価研究機構 (iHope International)
共 催：ニプロ株式会社、橋本市民病院

